

九州タクシー無線

一般社団法人 九州タクシー無線協会
〒860-0805 熊本市中央区桜町2番17号
TEL 096-353-3916 FAX 096-288-1260

熊本で通常総会を開催します

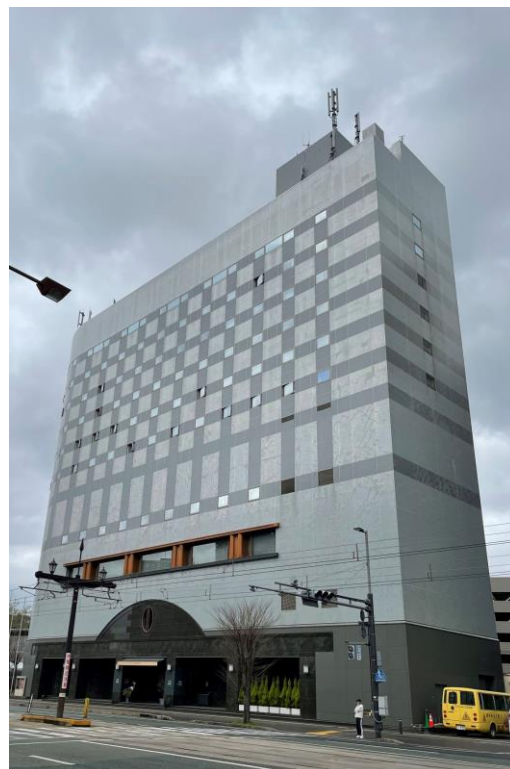
新型コロナ対策のため規模縮小・簡素化

新型コロナウイルスのオミクロン株が拡大した第6波は、九州各県でもまん延防止等重点措置が発動されるなど、猛威を振るい続けました。現在ではピークを過ぎ感染者数も下降気味ではありますが、まだまだ予断を許せません。

このような中であっても、一般社団法人として通常総会の開催は避けられないことから、当無線協会の第61回（令和4年度）通常総会については、九州における新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、第2回理事会で確認した「規模縮小」「簡素化」の方針に基づき、次の要領で開催します。

- (1) 開催日: 令和4年6月2日(木)
- (2) 開催場所: ザ・ニューホテル熊本
(参加者の移動を可能な限り少なくしコストを抑えるため熊本市で開催)
- (3) 総会規模: 総数 15 名程度
(会場でのソーシャルディスタンス確保及び経費削減のため必要最小人数)
- (4) 来賓への案内及び賛助会員への出席要請は行わない
(総会規模及び時間短縮のため)
- (5) 総会後の懇親会及び翌日の親善ゴルフは実施しない
(新型コロナウイルス感染防止及び経費削減のため)

今回は新型コロナ対策として、やむを得ず規模を縮小した通常総会となりますので、役員のみのお出席が予想されます。総会にお出席されない会員様におかれましては、委任状（出欠ハガキに掲載）の提出にご協力をお願い申し上げます。



ザ・ニューホテル熊本（熊本市）

令和3年度第3回理事会を開催

令和4年度の事業計画案・予算案を議決

3月22日、当無線協会の令和3年度第3回理事会が熊本市で開催されました。

会議の冒頭、稲葉会長が挨拶に立ち「新型コロナのまん延防止等重点措置が解除となり、人が動きだした。人が動けば何か生まれてくるし、乗務員さんの笑顔も見えるようになってきた。我々はいろいろなシステムを使って営業しているが、タクシー運賃でも現金払いが99%だった時代から今や半数近くがキャッシュレスとなっている。これもまた時代の流れ。ここ熊本でも、Ma a Sに関連した実証実験等に取り組まれている先進的なタクシー会社もある。業界全体の発展につながるものとして大いに期待したい。先導的な取り組みから発展形が生まれてくると思うので、そのプラス要因をしっかりとキャッチし、それらを生かしていくことが重要」と述べられました。



続いて、下記の議事について審議がなされ、採決の結果、いずれの議案も満場で議決・承認・確認されました。なお、会議の出席状況は、理事18名中16名、監事2名中2名でした。

- (1) 令和4年度事業計画(案)について <次期通常総会提案議案>
- (2) 令和4年度収支予算(案)について <次期通常総会提案議案>
- (3) 全自無連理事候補の推薦について
- (4) 支部事務局業務の本部移管に伴い本部から支給する旅費について
- (5) 今後の会議予定等について



令和3年度第3回理事会の様子

全自無連

業務用 I o T 無線システムの調査検討

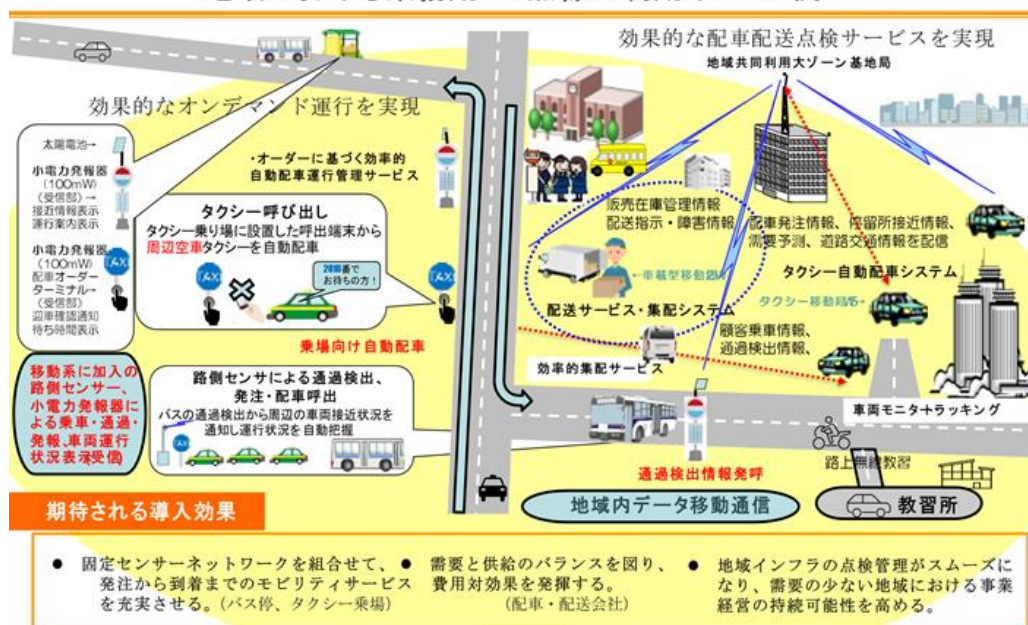
全自無連（全国自動車無線連合会）は、令和3年度「地域自営 I o T 無線システムの社会実証に向けた調査検討」を総務省東海総合通信局から受託し、汎用的なデジタル通信技術を使った業務用 I o T 無線の社会実証に向けた調査検討をすすめていましたが、令和4年3月15日に当年度最終となる第4回調査検討会を名古屋市で開催し、システム設計等のとりまとめを行いました。

この新しい業務用 I o T 無線は、電波をはじめ、大ゾーン基地局、通信サーバといった地域通信インフラを共同利用する形のデジタル移動通信システムです。その地域内で展開されるタクシーをはじめとする地域交通などの車両を使った各種業務の自動化、効率化、スマート化等に対応した新しい形態での無線システムとして、制度化を目指しているものです。

令和3年度に行った I o T 無線の地域ニーズ把握と求められる利用形態（ユースケース）等の検討をベースにして、令和4年度は、愛知県名古屋市及び日進市において、タクシー配車、バスロケシステム、集荷配送サービス等の各種アプリと連携させ、その利用効果や技術的な検証のための実証実験が計画されています。

当該業務用 I o T 無線システムは、将来のタクシー無線のあり方に大きな影響を与えることが予想されますので、当無線協会も全自無連の実証実験に積極的に参画していく予定です。

地域における業務用IoT無線の利用イメージ例



業務用IoT無線の利活用により持続可能な地域モビリティ社会を構築

令和4年度無線従事者養成講習会

令和4年5月～令和5年3月の無線従事者（第3級陸上特殊無線技士）養成講習会の計画は下表のとおりです。

受講希望の方は、(公財)日本無線協会九州支部（電話 096-325-1384）に詳細を問い合わせのうえ申し込んでください。

※新型コロナウイルス感染防止のため変更となる場合があります

月	福岡市	北九州市	佐賀市	長崎市	熊本市	大分市	宮崎市	鹿児島市
5月				19日(木)	27日(金)			
6月	27日(月)	3日(金)						16日(木)
7月	19日(火)					1日(金)		
8月	30日(火)							18日(木)
9月	21日(水)				20日(火)		2日(金)	
10月	26日(水)		14日(金)					6日(木)
11月	15日(火)	8日(火)		9日(水)				
12月	16日(金)					7日(水)		6日(火)
1月	12日(木)				27日(金)			
2月	17日(金)							8日(水)
3月							2日(木)	

・開催場所

福岡市：福岡商工会議所／北九州市：毎日西部会館／佐賀市：佐賀県教育会館／長崎市：長崎県勤労福祉会館／熊本市：熊本市国際交流会館／大分市：大分商工会議所／宮崎市：宮崎県農協会館 AZM 本館／鹿児島市：鹿児島県市町村自治会館(2/8 は鹿児島県老人福祉会館)

・受講費用 22,734 円(受講料、免許証取得費用、消費税等を含む)

会議予定等

- 4月14日（木）監事による監査（無線協会事務局）
- 4月26日（火）令和4年度第1回理事会（熊本市）

編集後記

令和3年度通常総会で議決・確認された支部事務局業務の本部への移管がいよいよスタートしました。先行した鹿児島支部に続き、2月から3月にかけて佐賀、熊本、筑豊、北九州の各支部事務局と本部との間で引継ぎを行いました（写真は筑豊支部との引継ぎ模様）。それぞれの支部の特徴や歴史を踏まえながらも、当無線協会の組織維持のための業務の集約・効率化という戦略に沿って、移管された業務を抜かりなく整理しながらすすめていく所存です。引き続き本部へのご協力をお願い申し上げます。【事務局】



会報は当無線協会のホームページ(<https://kyumukyo.sakura.ne.jp/>)からもご覧いただけます